

# 令和8年5月末の交通事故の特徴

発生件数	7, 046件 (−125件)
死者数	41人 (+6人)
負傷者数	8, 964人 (−149人)
飲酒事故	35件 (−9件)

## 【発生件数】

- 発生件数は7, 046件 (−125件) で横ばい
- 高齢者関連事故は2, 461件 (−62件) で微減
- 1当高齢運転者の交通事故は1, 824件 (+22件) で横ばい
- 歩行者関連事故は995件 (+89件) で約1割増加
- こども関連事故は224件 (−25件) で約1割減少

## 【死者数】

- 死者数は、41人 (+6人) で約2割増加
- 筑豊地区が7人 (+4人) と大きく増加
- 筑後地区が3人 (−7人) と7割減少
- 高齢者の死者数は18人 (−2人) で全死者数の約4割を占め、うち75歳以上 (後期高齢者) が13人 (−1人) と高齢者の約7割を占める
- 1当高齢運転者による死者数は10人 (+6人) で大きく増加
- 歩行中死者数は15人 (−4人) で全死者数の約4割を占める

## 【飲酒運転事故関係】

- 発生件数は35件 (−9件) と約2割減少
- 筑豊地区が6件 (+1件) と2割増加、筑後地区が5件 (+2件) と約7割増加
- 酒気帯び0. 25mg/L以上が24件 (−4件) と最多
- 6～8時が8件 (−1件) と最多

## 【自転車関連事故】

- 自転車関連事故は978件 (−97件) と約1割減少
- 福岡地区が618件 (−39件) で約6割を占める
- 交差点が681件 (−97件) で約7割を占める
- 10歳代が281件 (−36件) で約3割を占める
- 飲酒運転の自転車 (第1当事者・第2当事者) の事故は2件 (−5件) と約7割減少
- ヘルメット着用率は、高校生が39. 0%と高く、成人等が11. 5%と低い

注1 ( ) の数値は、前年同期比

注2 飲酒運転事故は、一般原付以上の運転者 (第1当事者) が飲酒していた交通事故